

# 水稻病害虫発生調査結果

<8月1日発行>

発行：兵庫県農業共済組合 南但事務所

調査協力：たじま農業協同組合・朝来農業改良普及センター

## 1 病害虫の発生状況

(7月22日調査)

	ヒメビ ウンカ (頭)	セジロ ウンカ (頭)	トビイロ ウンカ (頭)	ヨコバイ 類 (頭)	カメムシ 類 (頭)	縞葉枯 病 (%)	紋枯 病 (%)	いもち 病 (%)
朝来市・養父市	0.0	0.45	0.0	0.05	0.0	0.0	8.0	24.0

ウンカ類、ヨコバイ類、カメムシ類は、株当たり虫数及び10回すくいどり虫数、縞葉枯病・紋枯病・いもち病は25株当たり発生株率(%)

- ・いもち病、紋枯病：発生量は少ないですが、病斑が僅かに見られました。
- ・トビイロウンカ、カメムシ類：発生はありませんでした。
- ・ヒメトビウンカ、セジロウンカ、ヨコバイ類：発生量は少ないです。

【近畿地方向こう1か月(7月16日～8月15日)の天候の見通し】(大阪管区气象台発表)

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。  
降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。  
日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。週別の気温は、1週目は、平年並の確率50%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。  
3～4週目は、高い確率50%です。

## 2 病害虫防除のポイント

### ・いもち病の防除

ほ場を観察し、写真のような病斑が見られましたら、下記の薬剤で防除を行いましょう。

いもち病は気温が25～28℃ぐらいで、湿気の多い時に増殖しやすくなります。また、日照不足でもいもち病の発生を助長します。



(JAの暦を参考にご使用ください。)

#### 【慣行栽培】

ブラシ粉剤 DL 3～4kg/10a

#### 【ふるさと但馬米、つちかおり米】

穂揃期にカスミン液剤 1,000倍

#### 【コウノトリ育むお米】

ポトキラー水和剤 1,000倍

2回散布が効果的(1回目散布後10日目に2回目を散布)

### ・カメムシ類の防除

出穂後にカメムシ類が確認できたときには防除を行いましょう。